# 安定的な国際海上輸送の確保方策

本邦外航海運事業者の国際競争力の確保、日本籍船・日本人船員の確保・育成を支える政策・諸制度は、諸外国に比し、劣後しているものがあるため、これら諸般の政策・制度の充実・強化が必要。

具体的には、税制、金融、予算、国際的競争環境など広範な競争条件について検討のうえ、その充実・強化が必要。

### ○船舶金融 ・日本政策技

- ・日本政策投資銀行等による 長期・固定・低利の安定的な融資
  - →平成20年10月以降の活用のため 必要な措置について検討

### 〇税制

- ・トン数標準税制の導入
  - →平成20年度の導入に向けて検討
- •特別償却
- •買換特例
- ・固定資産税・登録免許税の減免 等

### 〇法案

- 国際競争力の強化、日本籍船及び日本 人船員の計画的増加
- ・航海命令 等
  - →平成20年度の法案成立に向けて準備

〇承認船員制度の運用見直し

→船・機長配乗要件撤廃に向けて準備

## 国際競争力の強化

### 〇適正な競争環境の整備

- 独禁法適用除外制度の適切な運用
- ·WTO·EPA交渉

# <u>安定的な</u> <mark>国際海上輸送の</mark> 確保

### 〇国際船舶制度

- •固定資産税・登録免許税の減免
- ·承認船員制度 等

# 日本籍船及び日本人船員の確保

### ○船員の確保・育成

- ・船員確保育成事業における行財政 上の支援
- ・船員職業紹介、船舶職員資格取得等に関する規制緩和
- ・船員の労働環境改善に向けた 法制度等の整備
- →具体的にはヒューマンインフラ部会で検討

### O安全·環境

・マ・シ海峡の航行安全の確保 等

### 〇セキュリティー

•海賊対策 等